## 令和2年度 第1回手上げ型交付金事業 審査結果表

No	組織名	事業名	事業概要	要望額	減額	内示額
1	かりとりもさくの会	文化的景観保全を見据えた空 き家活用事業	「宇和海狩浜の段畑と農漁村景観」を保全する取り組みの一環として、ボランティアの受け血となる、宿泊施設の整備。空き家を大学等と連携して改修を行う。	1,806千円	1,806千円	0千円
2	高山・宮野浦地域づくり協議会	高山地区景観調査事業	石灰業で栄えた高山地区の姿を次世代に繋ぎ、今後の地域づくりに活用するため地域の景観構成を明らかにする。建物悉皆調査・建物実測調査・ヒアリング調査・土地利用調査・古写真の収集・調査委員会等を実施。	1,801千円	0千円	1,801千円
3	石城ロマンの里応援隊	共に集う地域交流プロジェクト	石城平野の「れんげ畑」と「わらぐろ」という昔ながらの里山の風景を石城地区の魅力の一つとして地区内外にアピールし、その風景を次世代につなげる。	1,033千円	0千円	1,033千円
4	下宇和地域づくり協議会	下宇和地域の竹林再生及び 循環型農業の確立	放置竹林の整備によりタケノコ収穫を目指し、間伐した竹により竹パウダーとして活用する道を探る。肥料や竹ぬかの作成により農産物を栽培し、コミュニティビジネス化を目指す。	1,313千円	0千円	1,313千円
5	下宇和地域づくり協議会	下川、いやしの里づくり	耕作放棄地を活用したパパイヤの栽培により、高齢者の生きがいづくりや、就労の場を 創出する。	1,300千円	0千円	1,300千円
6	野村地域自治振興協議会	酒文化の継承と活用	初年度の調査結果を基に酒文化の定着を図り復興まちづくりの拠点として緒方酒造酒蔵を活用。酒文化の情報発信、大学と連携した緒方らぼの実施、屋台村の継続、サシアイ文化の活用等を目指す。	935千円	0千円	935千円
7	中筋地区自治振興会	中筋特産品事業	中筋の「こんにゃく」を特産品にすることを目指す。こんにゃくの原料となる種芋の栽培を 実施。	1,153千円	0千円	1,153千円
8	魚成地域振興会	魚成が変わる桜の森づくり事業	能澤寺緑地公園玄関口の荒廃農地に桜やコスモス等を植樹する。老若男女地域を挙げて取り組み、オーナー制やボランティアなどの協力体制を確立させたい。	2,000千円	523千円	1,477千円
9	ふるさと創生会	土居プラットホーム構築プロ ジェクト	遊休施設の「窪野ふるさと交流館」の活用。地域住民の交流の場としたい。喫茶イベント や美術工芸品の展示、囲碁将棋・ボードゲームによる世代間交流を実施。	920千円	920千円	0千円
10	高川地域づくり会	トライステイin高川	移住者獲得に向けた事業。高川地区においてどのような移住者が必要が実践を交えて 実施。	1,110千円	0千円	1,110千円
11	みかめやってみん会	子供たちのこどもたちによる 昼市	子供達に仕事について学んでもらう事が目的。昼市を運営することにより、お金の流れを体験し、経済学習の場としたい。	600千円	0千円	600千円
12	蔵小校区ふるさと振興会	地域運動会の開催	蔵小校区の4地区の交流を深め、地域の連帯感、所属意識を醸成し、助け合いができる、暮らしやすい地域を目指す	2,000千円	1,140千円	860千円
13	蔵小校区ふるさと振興会	復活!先人手づくりの蔵王公園	先人が手作りした蔵王公園の再整備により、お年寄り等が活用できるペタンク広場の整備やイベントを実施。防災訓練の実施や避難道の舗装などを実施。	2,000千円	1,431千円	569千円
14	蔵小校区ふるさと振興会	蘇るめだかの学校!そして花 咲く三島川vol.3	めだかの学校の復活と、それを活かした子供たちへの環境教育。三島川の整備(植栽) によりライトアップ等を実施。	2,000千円	259千円	1,741千円
15	にきぶ地域づくり会	ひめの会 ひな祭り	二及地区では10年前から「座敷びな」を実施しているが、中心メンバーが高齢化となり、 継続には若手の参加が必須となっている。地域全体で取り組める仕掛けを実施	720千円	0千円	720千円
16	にきぶ地域づくり会	にきぶ防災計画	避難訓練の実施と、防災計画・防災マップの見直し。 避難所運営(模擬)訓練を実施。	1,320千円	0千円	1,320千円
			슴計	22,011千円	6,079千円	15,932千円